



こども俳句「ちゅうりっぷ」

「咲いた 咲いた ちゅうりっぷの花が 並んだ 並んだ 赤 白
黄色」と歌う春が来ると、子どもたちの笑顔もいっぱいに咲きます。
保育園には、綺麗な綺麗な子どもの笑顔が並んでいます。

「ちゅうりっぷ はずかしいのね まださかない」
「ちゅうりっぷ そよかせふいて ゆーらゆら」
「ちゅうりっぷ かせにふかれて フラダンス」

荒高掲示板

〜県立荒砥高等学校〜

◆合格おめでとう！
ようこそ荒砥高校へ

3月17日、平成27年度入学者選抜の合格者が発表されました。

午後2時に生徒昇降口前に合格者の番号が掲示されると、待ちかねていた受験生は一斉に掲示板を覗き込み、自分の番号を見つけて満面の笑顔でガッツポーズ。今年は、白鷹東中、白鷹西中、長井南中、長井北中、飯豊中、米沢一中、米沢二中の6つの中学校から71名が合格。定数には届きませんでした。近年にない多くの合格者数でした。中学生の数が減少する中、多くの方々に応援をいただいたおかげと感謝申し上げます。

本校は、平成27年度から全学年が総合学科となります。総合学科の特徴を生かし、各自の『輝く未来』探しのための学びを積み重ねていってほしいと思います。
入学するみなさん、おめでとうございます。ようこそ荒砥高校へ！

◆東北大会の経験を今後に生かす！

3月28日から宮城県仙台市で開催された「東北春季ジュニアテニス大会」に、本校新3年生の佐藤孝哉くんが、アンダー18男子シングルの県代表として参加しました。

「初戦突破を目指したい」と参戦しましたが、残念ながら1回戦で敗退となりました。しかし、東北のトップレベルを体感し、「基礎基本の大切さを実感した。パワーももっと必要。」と、さつそく新たな闘志をみなぎらせていました。この経験は孝哉くん自身と本校テニス部の今後に生かされるものと期待しています。ファイト！



▲東北大会に出場した佐藤孝哉くん

町報川柳 「節」

節分に 鬼を追い出し 福がくる	節分に 豆の痛さに 鬼は泣く	節分の 主役追われる 鬼と豆	節分が成す 大地の入れかえ 節は春	節分は できないものと できるもの	節分の 豆まき春よ 早く来い	すぐそこに 春の気配が 近づいた	鬼いらぬ 節分の豆 口にまき	空家でも 季節めぐりて 咲く 花さみし	ラジオから 昔懐かし なにわ節	節々の 痛みくるのか 我が身にも	浪花節 一節太郎 なつかしい	春うらら 季節の微風 ほほ撫でる	節分で 孫と豆まき 福は内	待ち遠し 百花乱舞の めぐる節	季節風 桜の便り 連れて吹く	山うさぎ 節に合わせて 衣替え	節約で チラシ片手に ならめっこ	節々が 痛む節来て 老いを知り	大雪も 節が来れば 消えるのに	節分の 鬼の役は 父ばかり	人生の 節目か身体 弱音吐く	もう春か 猛てる猫の 節まわし	エコ上手 節約ですと 母諭し	人生は 節目節目に 歴史あり	節分に 鬼になったと 豆まかれ	古希過ぎて 関節痛と お付き合い	山形を 代表する 新庄節	人生路 八十爺の身の 節痛む	節約が 身に付き足りて 今を生き				
長井市 安部ありな	高岡 安部 健一	武蔵野 池田 武子	山崎 石川與次衛門	荒砥甲 五十公野かをる	大瀬 五十公野春己	世田谷 糸 マサ	世田谷 岩沢 盛栄	浅立 植木 英夫	滝野 梅津美千子	世田谷 遠藤 八重	横須賀 大滝健次郎	菅野 奥山 節子	菅野 小関 弘	山崎 児玉 保子	つくば市 斎藤 靖夫	畔藤 菅原 玲子	箕和田 鈴木 敦子	荒砥甲 鈴木 美貴子	鮎貝 関口 つや	高玉 平 恒人	高玉 高橋 朝子	荒砥乙 土谷 灯一	箕和田 土屋 敏子	箕和田 土屋 平敏	高玉 橋本つね子	箕和田 樋口 昭吉	荒砥乙 保科 努	町田市 保高 悦子	ふじみ野 村上 桂造	十王 守谷 勝助	十王 守谷 三郎	鮎貝 横沢 直太	山口 渡部喜美子

次回「色」四月二十五日まで。 「葉」五月二十五日まで。
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場総務課企画室情報係 宛